

若い地形面に分布するとされるが、若いといってもその地形面は少なくとも数千年間は安定で、土壌攪乱や侵食を受けることが少なかったとみられる。気候条件は半乾燥、亜湿潤気候で、植生は有刺低木林、サバンナ、サバンナ林などの地域に分布が広い。

新刊紹介

◎中国雲南人民出版社編：雲南の植物（Ⅰ～Ⅲ巻，全 1534 頁，中国雲南人民出版社／日本放送出版協会，1986。セット価格 75,000 円（分売不可）

雲南省には種子植物だけでも約 13,000 種あるというが、本書にはそのうち「代表的かつある程度の鑑賞価値と経済的意義のある植物千百余種」が選ばれている。第 1 巻（482 頁）には雲南省西北部の寒冷な高山地帯の植物，第 2 巻（530 頁）には中部，東北部高原地帯の温帯・亜熱帯性植物，第 3 巻（522 頁）には南部低海拔丘陵地帯の熱帯性植物が収められている。各巻ともはじめにそれぞれの地帯の植物区系の解説があり，次いで収録全植物のカラー写真，そして最後に個々の植物のくわしい説明（形態，分布，用途など）がある。私を感じた点をあげるならば，(1) 中国の著名な植物分類地理学者である呉征鎰氏の主編で学問的にも信頼できる，(2) よく知られていなかった雲南省の植物をカラーで見ることができずばらしい，(3) 日本の植物と同属のものがたくさんあり親しめる一方，初めて見る植物も多く興味深い，草本より木本が多く収録されているのもわれわれにはありがたい，ということなどである。カラー印刷は日本の凸版印刷で行われたので大変きれいである。中国側でとられた写真のできればえも決して悪くはないが，厳しく見るならばもうひとつといったところであろう。75,000 円は個人で買うには少々高いが，図書館などにはぜひ備えたい本である。

(緒方 健)